

記者発表資料

令和4年7月22日（金）
国土交通省 関東地方整備局
北首都国道事務所

あらかわうがんとりつけきょう
「R4国道298号荒川右岸取付橋外橋梁補修工事」において、
「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」を試行し、
「施工箇所が点在する工事の積算」、「余裕期間制度（フレックス方式）」、
「難工事指定」を採用します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札のとりやめや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行・採用しております。

今回発注する「R4国道298号荒川右岸取付橋外橋梁補修工事」は、以下について試行・採用します。

①「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

②「施工箇所が点在する工事の積算」

本工事は、施工箇所が点在するため、建設機械を運搬する費用や交通規制等がそれぞれの箇所で発生するなど、積算額と実際にかかる費用に乖離が考えられることから、箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行う「施工箇所が点在する工事の積算」を採用します。

③「余裕期間制度（フレックス方式）」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

④「難工事指定」

工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加算対象とする「難工事指定」を採用します。

記者発表クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、埼玉県政記者クラブ
茨城県政記者クラブ、さいたま市政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 北首都国道事務所 電話：048-942-4041（代表）
副所長：宇津木 和弘（うつき かずひろ） 管理課長：横田 昭人（よこた あきと）
住 所：埼玉県草加市花栗3-24-15

R4国道298号荒川右岸取付橋外橋梁補修工事

《工事概要》

わこうしにくら

- (1) 工事場所：埼玉県和光市新倉7丁目地先 外2箇所
- (2) 工 期：契約締結の翌日から令和5年12月22日まで
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：橋梁補修工事
- (5) 工事内容（概要）：

○荒川右岸取付橋(上り)

ひび割れ補修工 1式、断面修復工 1式、主桁補修工 1式、
はく落防止工 1式、排水桝補修工 1式、伸縮継手工 1式、
橋梁塗装工 1式、構造物撤去工 1式、仮設工 1式

○荒川左岸斜路橋(下り)

沓座拡幅工 1式、水平力分担構造工 1式、支承取替工 1式、
橋梁塗装工 1式

○東北線跨線橋(上斜路1、上階段1)

主桁補修工 1式、舗装補修工 1式

【位置図】



《公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）》

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。

なお、総合評価は、災害活動実績及び賃上げの実施を加算点としています。

《施工箇所が点在する工事の積算》

○点在する工事箇所

以下の箇所毎に共通仮設費、現場管理費の算出を行っています。

- わこうしにいくら
・和光市新倉地区（荒川右岸取付橋(上り)）
- とだしびじょぎ
・戸田市美女木地区（荒川左岸斜路橋(下り)）
- かわぐちししばふじ
・川口市芝富士地区（東北線跨線橋(上斜路1、上階段1)）

《余裕期間制度（フレックス方式）》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、令和5年12月22日までの間で、受注者は工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、監理技術者等の配置が不要となります。

《難工事指定》

本工事は、交通量が多い現道上での夜間作業、限られた狭溢な作業ヤード内での施工となる箇所が点在しており、厳しい安全管理が必要であるため、「難工事」の指定を採用します。

「難工事指定」された工事は、完成時に70点以上の工事成績評定を通知された場合、今後発注される「難工事施工実績評価対象工事（試行）」の総合評価の評価項目において加点対象となります。

また、加点対象となる期間は、審査基準日の月以前の1年間に元請けとして、完成・引き渡し完了した施工実績が加点対象となります。

また、主任（監理）技術者または現場代理人として従事した経験について、審査基準日の月以前の4年間を評価対象となります。

《スケジュール》

○入札公示、入札説明書	交付	：令和4年	7月	22日（金）
○技術資料等の受付期限		：令和4年	8月	3日（水）
○入札書、工事費内訳書	提出期限	：令和4年	9月	20日（火）
○開札日		：令和4年	9月	26日（月）

公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）の試行について

